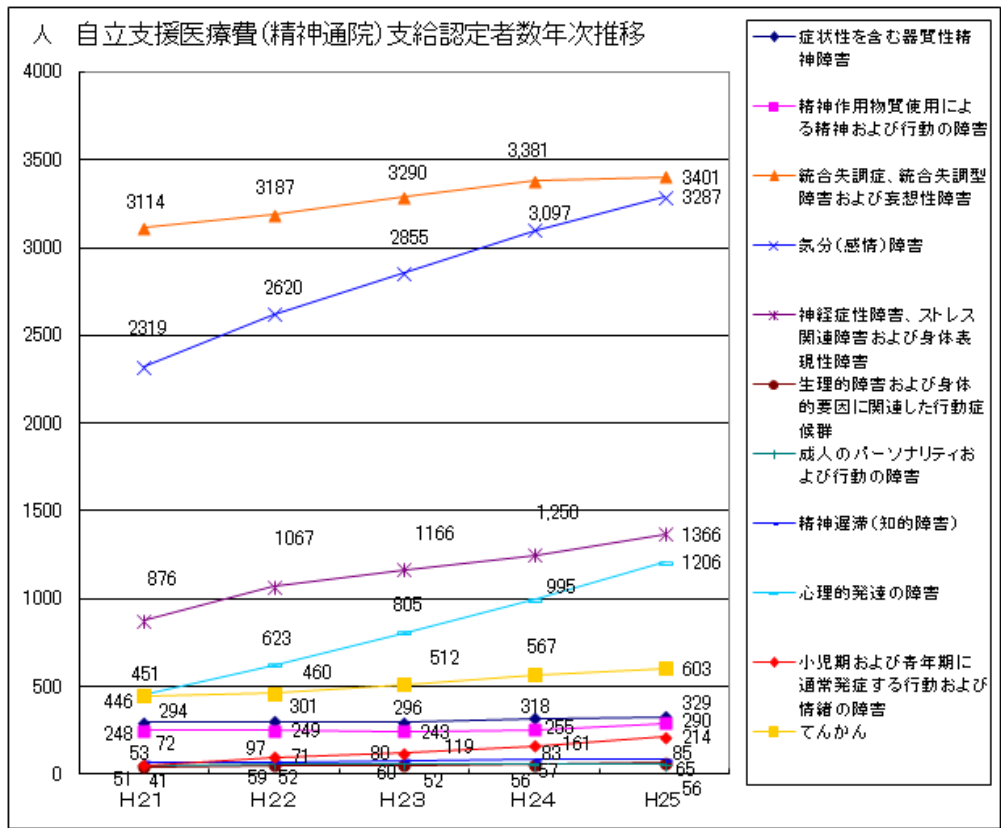
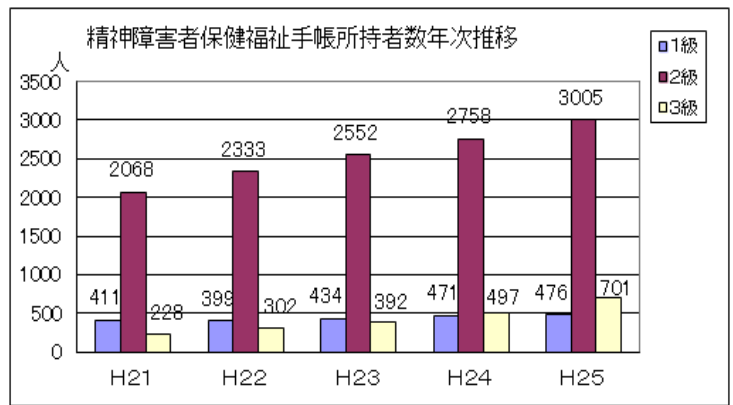


1 精神保健医療の現状

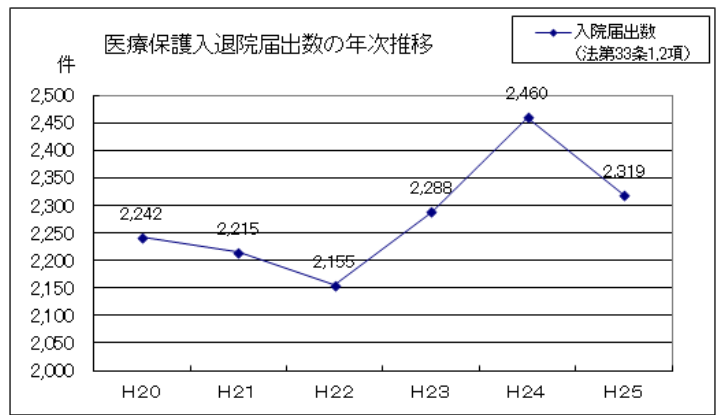
(1) 自立支援医療費(精神通院)の支給認定状況



(2) 精神障害者保健福祉手帳所持者状況



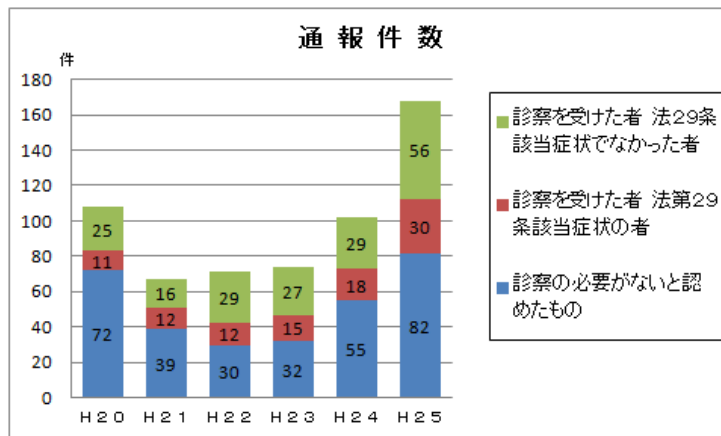
(3) 医療保護入院の状況



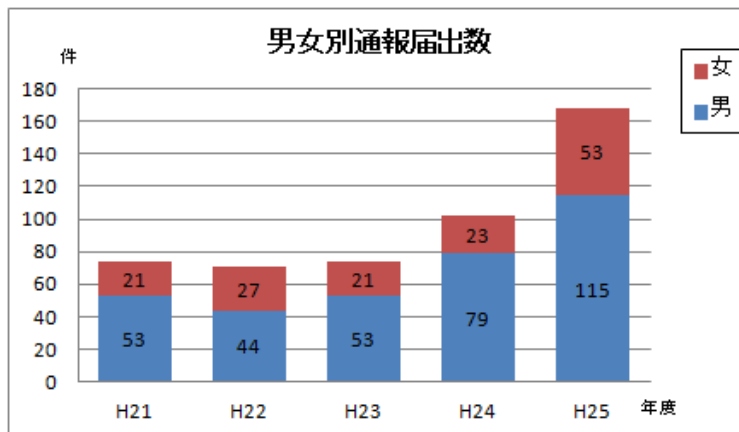
(4) 措置入院

① 通報等の処理状況

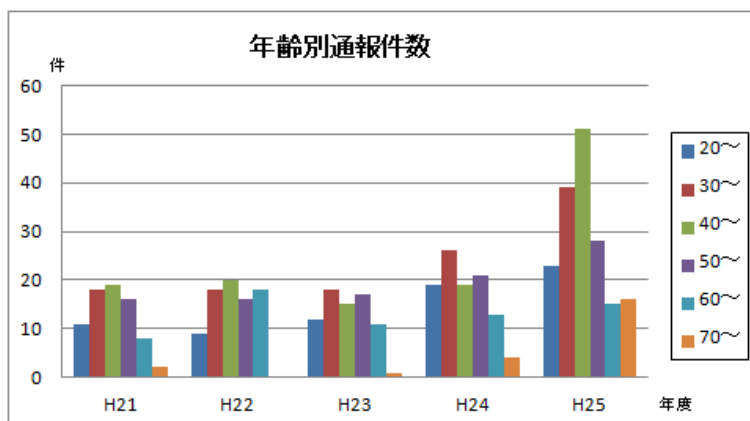
年度	申請通報届出数	診察の必要がないと認められたもの	診察を受けた者	
			法第29条該当症状の者	法29条該当症状でなかった者
H21	67	39	12	16
H22	71	30	12	29
H23	74	32	15	27
H24	102	55	18	29
H25	168	82	30	56



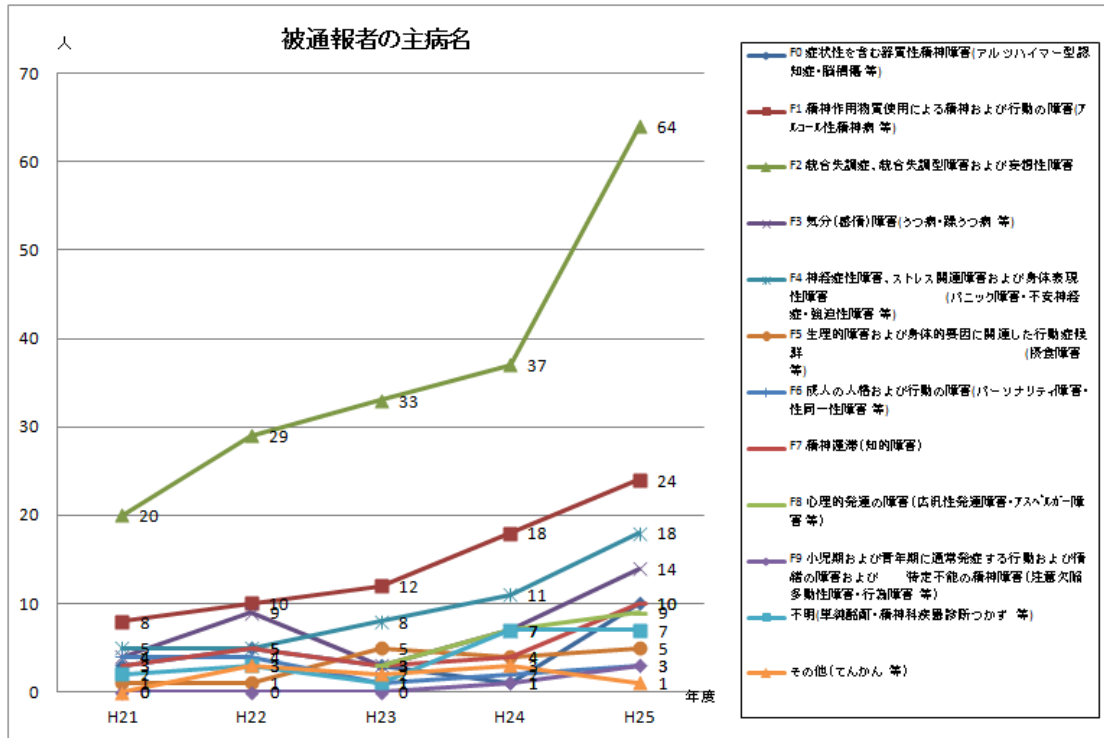
② 男女別通報届出件数



③ 年齢別通報届出件数

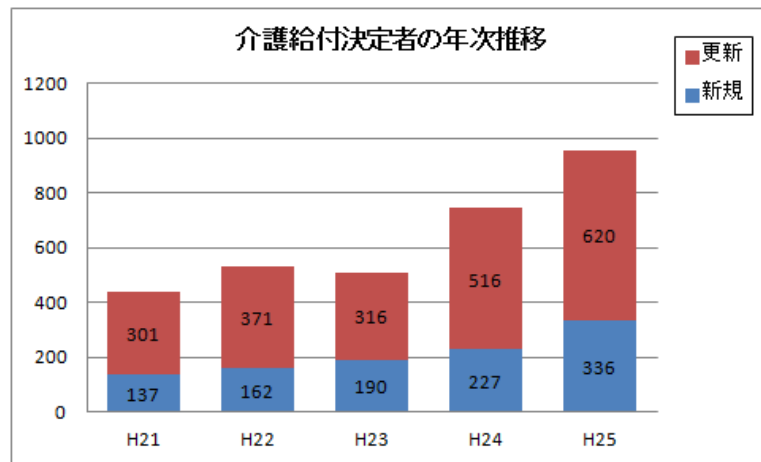


④ 被通報届出者の主病名

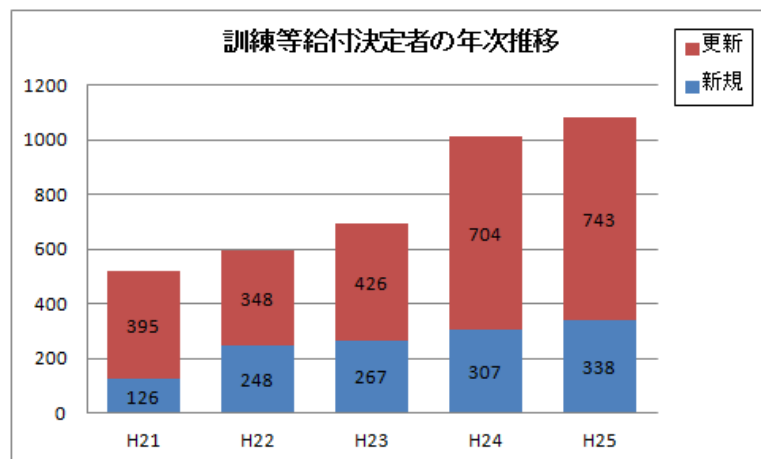


(5) 障害福祉サービスの給付決定状況

① 介護給付決定者年次推移



② 訓練等給付者の年次推移



精神保健指標についての現状分析(市内8医療機関)

【ストラクチャー指標】

	指標名	調査年	出典	現状							
				A	B	C	D	E	F	G	H
医療機関 地域生活 支援	精神科病床数	H24	精神保健福祉資料 (630調査)	252床	50床	688床	204床	600床	290床	560床	180床
	精神科病院で 従事する医師 数(常勤換算)	H24	実地審査・実地指導	23.2	16.05967 ※	13.12638	7.371	20.304	8.178496	13.68125	4.318311
	100床あたりの 精神科病院医 師数(常勤換 算)	H24	実地審査・実地指導	9.2	32.1	1.9	3.6	3.4	2.8	2.4	2.4

【プロセス指標】

※ Bについては、精神科医師のみの医師数

	指標名	調査年	出典	現状 ※()は100床当たり							
				A	B	C	D	E	F	G	H
地域生活 支援	精神科デイケ ア利用者数	H24	精神保健福祉資料 (630調査)	943 (374.2)	0 (0)	403 (58.6)	151 (68.9)	1825 (304.2)	1270 (437.9)	488 (87.1)	—
	精神科訪問看 護の利用者数	H24	精神保健福祉資料 (630調査)	63 (25.0)	—	18 (2.6)	3 (1.4)	82 (13.7)	2 (0.7)	5 (0.9)	11 (6.1)
精神科救 急	医療保護入院 患者数(1年以 上入院)	H24	精神保健福祉資料 (630調査)	29 (11.5)	0 (0)	211 (30.7)	28 (12.8)	238 (39.7)	106 (36.6)	116 (20.7)	78 (65.0)
	保護室隔離患 者数	H24	精神保健福祉資料 (630調査)	49 (19.4)	0 (0)	7 (1.0)	4 (1.8)	21 (3.5)	31 (10.7)	4 (0.7)	—
	身体拘束患者 数	H24	精神保健福祉資料 (630調査)	3 (1.2)	1 (2)	1 (0.1)	2 (0.9)	7 (1.2)	3 (1.0)	0 (0)	—
認知症	重度認知症患 者デイケア	H24	精神保健福祉資料 (630調査)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	434 (149.7)	0 (0)	485 (269.4)

【アウトカム指標】

	指標名	調査年	出典	全国	現状							
					A	B	C	D	E	F	G	H
治療、 地域生活 支援、 精神科救 急	1年未満入院 患者の平均退 院率	H24	精神保健福祉資料 (630調査)	70.9%	88.4%	93.6%	71.4%	64.2%	69.4%	82.0%	49.4%	28.3%
	3か月以内再 入院率	H24	精神保健福祉資料 (630調査)	47.6%	25.5%	26.5%	31.8%	15.0%	29.1%	13.6%	7.7%	50.0%
認知症	認知症新規入 院患者2ヶ月以 内退院率	H24	精神保健福祉資料 (630調査)	30.3%	—	—	0.0%	—	33.3%	—	0.0%	0.0%

<ストラクチャー指標>

○100床あたりの精神科病院医師数(常勤換算)については、3医療機関が、全国を上回る体制となっている状況であった。

<プロセス指標>

○デイケア及び訪問看護の利用、1年以上の医療保護入院、保護室隔離、身体拘束患者数関しては、治療内容をはじめ、医療機関における体制も関与していることから、医療機関によって、かなりばらつきが生じている。
○患者、利用者の病状に応じて、適切な社会資源の活用が望まれる。

<アウトカム指標>

○「1年未満入院患者の平均退院率」については、4医療機関において、全国よりも上回っている。
○「3か月以内の再入院率」においては、ほとんどの医療機関において、全国と比べ低く、入院しても早い段階からの社会復帰へとつながっている。